

## 認知症に対する「プラズマローゲン(pls) 含有食品」の臨床試験

### 試験に参加、ご協力頂ける方を募集しています。

ご協力頂ける場合は、プラズマローゲン研究会 (Tel:092-273-2411) にお問い合わせください。

【募集期間】 2014年11月～2015年9月 【募集人数】 400名

\*募集人数に達した時点で、募集は終了致しますので予めご了承ください。

#### 【対象者】

医師が適当と判断した認知症（軽度認知症又は軽度認知障害）の方で、月に1回7ヶ月間 実施医療機関に通院が可能で、家族（施設等）の協力が得られる方。  
60歳以上85歳以下の方（日本国籍の方）

#### 【食品臨床試験の目的】

- ・ 「pls含有の試験食品」を6ヵ月摂取してもらい、認知レベル及び臨床検査データの変化をみます。
  - ・ 試験用の食品は、食べやすいコーヒー味のゼリーで1日2回（朝・夕）計20gです。1：1の割合でプラセボ群（有効成分plsを含まない試験食品）と実食品群（有効成分plsを含む試験食品）に分かれ、試験食品を摂取して頂きます。
- \*尚、医療機関も患者さん側も実食品、プラセボ食品のどちらになるか、指定することはできませんのでご了承ください。

#### 【協力費】

1来院あたり、10,000円の交通費を含む協力費があります。  
また、試験のための検査費用の負担はありません。



#### 【食品臨床試験の流れ】

- ▶ 来院 ① 事前説明、アンケート、採血、診察（食品摂取開始）  
試験参加には条件がありますので、ご参加頂けない場合があります。
- ▶ 来院 ② 1ヵ月後 診察
- ▶ 来院 ③ 2ヵ月後 採血、診察
- ▶ 来院 ④ 3ヵ月後 アンケート、診察
- ▶ 来院 ⑤ 4ヵ月後 採血、診察
- ▶ 来院 ⑥ 5ヵ月後 診察
- ▶ 来院 ⑦ 6ヵ月後 採血、アンケート、診察（食品摂取終了）
- ▶ 来院 ⑧ 摂取終了後1ヵ月 採血、診察（試験終了）

### 「プラズマローゲン」と認知症

「プラズマローゲン」とはヒトなどの生体内に広く分布する「リン脂質」の一種です。  
アメリカの研究でアルツハイマー病患者でプラズマローゲンが重要な役割を果たしており、アルツハイマー病患者において脳、血液でプラズマローゲンが減少することが明らかになっています。

また、日本の研究でプラズマローゲンを摂取することで、認知学習機能が改善し、細胞新生することが明らかになっており、アルツハイマー病の改善が期待されております。

一般社団法人 プラズマローゲン研究会

〒812-0025

福岡市博多区店屋町6-18 ランダムスクウェアビル6F

TEL：092-273-2411

FAX：092-283-6854